

(様式第2号)

令和元年度第9回 芦屋市景観アドバイザー会議 会議要旨

日時	令和元年12月25日(水) 午後1時30分～午後2時30分
場所	東館3階 中会議室
出席者	委員 小浦 久子 届出者 (1) 送電鉄塔(山手町～三条町) 申請者 **氏, **氏 設計者 **氏 事務局 白井都市計画課長, 岡本都市計画課係長, 山本都市計画課主査
事務局	都市建設部都市計画課
会議の公開	<input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 会議の冒頭に諮り, 出席者1人中1人の賛成多数により決定した。 〔芦屋市情報公開条例第19条の規定により非公開・一部公開は出席者の3分の2以上の賛成が必要〕 <非公開・一部公開とした場合の理由> 審議の内容に個人情報等が含まれているため, 非公開とする。
傍聴者数	0人

1 会議次第

(1) 開会

(2) 議事

ア 景観地区内における大規模建築物等の景観協議について

(ア) 送電鉄塔(山手町～三条町)

イ その他

(3) 閉会

2 審議経過

(1) 送電鉄塔(山手町～三条町)

令和元年12月11日付けで届出のあった認定工作物について景観協議を行い, 主に下記の内容について景観アドバイザーから意見があった。

- ・ 大規模工作物の更新については, 他法令の規制を踏まえながらも, 現状と比較して見えがかりのボリュームが大きくなるように, 構造, 材質及び色彩等を検討すること。また, 部材の規格と必要数量が景観上, 最適な相関関係となるよう検討すること。
- ・ 特に住宅地において, 送電鉄塔の足元のボリュームが現状と比較して大きくなる場合は, 植栽等で修景するなど, 圧迫感を軽減するよう努めること。